

## 当院で可能な新型コロナウイルス感染症検査について

当院で可能な新型コロナウイルス感染症検査には以下のものがあります。正確性・速さの観点から当院では積極的に **PCR検査 (NEAR 法)** を行っておりますが、患者さんの病状等によって使い分けておりますのでご了承ください。それぞれの検査の特徴については下記表をご参照ください。なお下記の情報については2022年11月7日時点のものになりますので、最新の情報は改めてご確認ください。

なお、濃厚接触者を含めて**無症状の方の検査は保険が使えず自費**になります。また、無症状の方に対する検査(陰性証明)については、蔓延期を含めて検査が逼迫している際には原則お断りしています(検査代については別途ご覧ください)。

検査名	PCR 検査 (リアルタイム法 : RT-PCR)	PCR 検査 (NEAR 法 : 等温核酸増幅法)	抗原検査 (当院は抗原定性検査のみです)	抗体検査
検査でわかること	現在感染しているか否かを判定する	現在感染しているか否かを判定する	現在感染しているか否かを判定する	これまで感染したことがあるか、ワクチンの効果があったかを判定する (今感染しているかどうかはわかりません)
検査の方法	鼻に綿棒を入れる、もしくは唾液	鼻に綿棒を入れる	鼻に綿棒を入れる	血液検査 (採血)

感染状況の正確性	RT-PCR 法 $\geq$ PCR (NEAR) 法 $>$ 抗原			高い
結果がでるまでの時間	1～数日 (コロナ感染の蔓延状況によりかわります)	3～13分	約15分	数日以上
公費補助 (公費となっても診察料が別途かかります。政策により変更の可能性があるため随時ご確認ください)	コロナ感染が疑われる場合は公費補助。	コロナ感染が疑われる場合は公費補助。	コロナ感染が疑われる場合は公費補助。	なし
無症状で患者さんの希望により自費で検査をする場合の検査代	¥10,000	¥10,000	¥4,500	¥25,000
海外渡航に利用できるか否か (詳細は各国大使館 HP でご確認ください) 英文による陰性証明書は発行可。要予約：診断書発行料 ¥5,500)	○	○～△ (2022年11月時点で米国・韓国は可)	△～× (海外渡航で一部利用可能な検査は抗原定量検査です。ご確認ください。)	×